

一般社団法人 愛知県産業廃棄物協会 第9回 通常総会開催



一般社団法人 愛知県産業廃棄物協会 第9回 通常総会が6月25日(木)午後2時から名古屋国際会議場(名古屋市熱田区)で会員514社(委任状465社を含む。)が出席して開催されました。

※本年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため縮小して開催。



司会の新美常務理事

一般社団法人愛知県産業廃棄物協会「第9回通常総会」は、常務理事 新美三良氏の司会進行にて執り行われ、総会の出席者数、委任状の提出社数の報告がありました。

開会の辞を

副会長 中野兼司氏が述べ、開会の挨拶で会長 永井良一氏は、「只今、ご紹介をいただきました一般社団法人愛知県産業廃棄物協会会长の永井良一でございます。



開会宣言をする
中野副会長

本日は第9回通常総会ということで、一般社団法人として活動し始めてから早くも9年目となる総会です。この総会の開催にあたりまして、ひとことご挨拶を申し上げます。

本日の総会は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から縮小しての開催とさせていただきましたが、多数の方にご参加いただきましたことに感謝を申し上げます。

さて、廃棄物処理に関する事業者は「国民生活・国民経済の安定確保に不可欠な業務を行う事業者」



開会挨拶をする
永井会長

として位置付けられ、関係の皆様には緊急事態宣言の期間中であっても、廃棄物処理業の継続にご尽力してきていただいたところですが、緊急事態解除宣言がされた後であってもそのことに変わりはありません。引き続き廃棄物処理業務を安定的に継続するため、廃棄物処理における新型コロナウイルスへの感染防止対策を適切に講じていただくようお願いします。

私どもの業界は、日々排出される多種多様な産業廃棄物の適正処理や、これらを有効資源として効率的に循環させるための基幹産業団体として、資源化・サイクルの取組を積極的に推進しているところであります。製造品出荷額等が昭和52年から42年連続日本一を続ける、この「ものづくり愛知」を支え、社会に欠くべからざる重要な役割を担っている業界であります。

昨今の新型コロナウイルス感染症の拡大防止による産業活動への影響が今後、随所に現れ当業界を取り巻く景況動向は、さらに厳しいものになっていくことが予想されますが、将来に向かってこの難局を乗り越え、更なる発展をしていかなければなりません。

そのためには、これまでにも増して環境配慮契約法の適切な対応や、優良認定制度に基づく優良産業廃棄物処理業者の育成など、取り組んでいかなければなりません。

さて、当協会では台風19号の豪雨災害で被害にあった長野県千曲市からの災害廃棄物処理の支援要請を受けて、本日表彰式で感謝状の贈呈をさせていただきますが、44社の会員方々のご協力により仮置場の管理業務には15社が、千曲市から愛知県への災害廃棄物の運搬業務には24社の会員方々に延べ116台のダンプ車の配車をしていただきました。

また、災害廃棄物の処分業務では、16社の会員方々に約750トンの災害廃棄物の処分を協力していただきました。千曲市の災害廃棄物処理について多大なご協力をいただきましたことについて感謝申し上げます。

これまで災害廃棄物処理の支援では仮置場の管理から収集運搬・処分までを大きな会社が一社で受けたり、JVを組んで取り組んで受けたりしていましたが、産業廃棄物協会として会員相互の協力で広

域支援を行ったことは全国で初めてであり、当協会が良い先例になる事ができたと自負しています。これもひとえに協会を盛り上げていただいている皆様のお力の賜物だと感謝しています。ありがとうございます。

また、千曲市災害廃棄物処理の支援を行う中で、産業廃棄物処理施設で一般廃棄物である災害廃棄物を処理するうえで、法律的な課題も把握することができました。7月上旬に公布・施行される予定の「廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則の一部を改正する省令（案）」に対するパブリックコメントについて、協会としても意見を提出して、災害廃棄物処理を迅速に行う事が可能とする特例の創設など、制度改革に向けた働きかけをしているところでございます。

こうした自然災害が生じた場合に、いち早く的確な災害復旧、復興を図るために各業界が緊急応急対策として災害廃棄物処理を担っていかなければならぬ使命があります。

当協会では県内54市町村と協定を締結しており、万一被災にあった場合に、迅速かつ適正に対応していくため「災害廃棄物処理対策に関する特別委員会」を中心として、業務継続計画（BCP）を策定し、市町村との顔の見える関係の構築を掲げ、万全な備えとなるよう取組みをすすめています。

あってはならないことですが万一被災した場合には、会員の皆様が日頃培った分別・収集、処理のノウハウや会員企業が持つ資機材の活用と機動力が是非とも必要であり、災害発生時には全面的な支援、協力をお願いしたいと考えています。

今後とも会員の皆様と力を合わせ、資源循環型社会の構築、低炭素社会の実現等に努力して参りたいと考えております。

本日は令和元年度の事業報告及び収支決算報告の承認について、並びに協会の名称変更等についての定款の一部変更についてご審議いただく総会であります。

よろしくご審議していただくことをお願いいたします。簡単ですが第9回通常総会の開会にあたりましての私のご挨拶とさせていただきます。本日はどうぞよろしくお願ひいたします。



議長の近藤副会長

議案審議は、議長に副会長 近藤千雅氏が選任され、議事録署名人として議長の近藤副会長、永井会長、理事 金田英和氏、理事 富田昭夫氏が選任され議案の審議が行われました。

- 第一号議案 令和元年度事業報告承認について
- 第二号議案 令和元年度収支決算報告承認について
- 第三号議案 定款の一部変更（名称の変更及び理事会の「決議の省略」の条文の追加）について



議案説明をする
堀部専務理事

議案審議は専務理事 堀部隆司氏より説明があり、第一号議案、第二号議案は関連があるため一括して審議されました。

第三号議案の定款の一部変更では、名称の変更については、“協会・業界の産業廃棄物の資源循環の取り組みをいっそう推進するために名称を変更する。”として、（名称）「第1条 この法人は一般社団法人愛知県産業資源循環協会という。」とし、令和3年1月1日から施行すると説明がありました。

決議の省略については、“理事会に『書面表決』が可能とする決議の省略の条文を追加する。”として（決議の省略）「第36条の2 前条の規定にかかわらず、理事が理事会の決議の目的である事項について提案をした場合において、当該提案につき決議に加わることができる理事全員の書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなす。ただし、監事が当該提案について異議を述べたときは、その限りでない。」を追加し、第9回通常総会における決議をもって施行すると説明がありました。



閉会宣言をする
伊藤常務理事

全ての議案は拍手を持って承認され、議案審議は終了し近藤議長は議長を退任し、閉会の辞を常務理事 伊藤泰雄氏が述べ閉会となりました。

■令和2年度

一般社団法人 愛知県産業廃棄物協会 役員名簿

役 職	氏 名	会 社 名
会 長	永井 良一	永一産商(株)
副会長	近藤 千雅	中部保全(株)
副会長	中野 兼司	(株) 東伸サービス
専務理事	堀部 隆司	(一社) 愛知県産業廃棄物協会
常務理事	新美 三良	(有) 三洋サービス
常務理事	伊藤 泰雄	(株) ダイセキ
理 事	新家 義彦	(有) ホクトサービス
理 事	金田 英和	サンコーリサイクル(株)
理 事	富田 昭夫	(株) 富田商店
理 事	相木 徹	オオブユニティ(株)
理 事	松井 忠博	(有) 松井工業
理 事	金田 英治	三洲土木(株)
理 事	中嶋 政秋	長坂建設興業(株)
理 事	土田 浩通	(一社) 愛知県建設業協会
理 事	東久保真弓	(有) 愛知環境センター
理 事	清水 善実	(株) シミズ
理 事	山本 浩也	(株) ダイセキ環境ソリューション
理 事	南村 朋幸	大和エンタープライズ(株)
理 事	梅谷 岳志	(有) 花丘商事
理 事	鬼頭 秀幸	(有) リサイクリング産業
理 事	藤原 亮輔	東亞合成(株)
理 事	金田 琳	サンコーリサイクル(株)
監 事	鶴山 圭一	(株) 星野産商
監 事	丹羽 庸介	(株) 鈴鍵

令和2年度 一般社団法人 愛知県産業廃棄物協会 会長表彰

総会終了後、協会事業に対し多大な貢献をされた「功労者」表彰3名、規範となり県の産業廃棄物処理業に寄与された「優良事業所」表彰3社、同一事業所勤続10年以上で他の模範となる「優良従事者」表彰13名に、永井会長から表彰状と記念品が手渡されました。また、長野県千曲市災害廃棄物処理の支援に係る44社の代表者に感謝状と記念品が贈られました。

[功労者表彰]

永井 弘児	永一産商株式会社 (名古屋支部)
鬼頭 弘	丸真株式会社 (尾張西支部)
東久保真弓	有限会社 愛知環境センター (尾張北支部)



永井会長と功労者表彰を受賞された皆さん

[優良事業所表彰]

インセント株式会社／代表者 森下 勝己	(尾張南支部)
有限会社O.W.M／代表者 大谷 陽子	(西三河支部)
加山興業株式会社／代表者 加山順一郎	(東三河支部)



永井会長と優良事業所表彰を受賞された皆さん

[優良従事者表彰]

藤原 憲	サンスイサービス株式会社(名古屋支部)
堀田 和明	中部リサイクル株式会社 (名古屋支部)
石川 明	株式会社 南部企業 (名古屋支部)
藤井 隆之	株式会社 海部清掃 (尾張西支部)
藤本 和也	株式会社 ワールド・クリーン(尾張西支部)
近藤 浩平	坪井金属有限会社 (尾張北支部)
伊吹 令	株式会社 リヨクリン (尾張北支部)
宮崎 宏樹	豊田ケミカルエンジニアリング株式会社(尾張南支部)
井上 利男	株式会社 日誠 (尾張南支部)
天野 貴浩	有限会社 湿美商会 (西三河支部)
羽根田由希	近藤商事土木株式会社(西三河支部)
竹内 貴紹	三州建設株式会社 (東三河支部)
巳山 晃史	有限会社 丸富 (東三河支部)



永井会長と優良従事者表彰を受賞された皆さん

[長野県千曲市災害廃棄物処理の支援に係る感謝状贈呈者]

公益財団法人 愛知臨海環境整備センター／代表者 伊藤 範久
朝日金属株式会社／代表者 桑原 由行
株式会社 アビヅ／代表者 瀬田 大
株式会社 海部清掃／代表者 加藤 憲史
インセント株式会社／代表者 森下 勝己
永一産商株式会社／代表者 永井 良一
株式会社 エイゼン／代表者 永田 喜裕
オオブユニティ株式会社／代表者 相木 徹
加山興業株式会社／代表者 加山 順一郎
有限会社 CLEAN UP HEIWA／代表者 戸松 卓
クリーン開発株式会社／代表者 三浦 洋次
高和興業株式会社／代表者 加藤 健二
近藤商事土木株式会社／代表者 近藤 正臣
株式会社 サニックス／代表者 宗政 寛
サンエイ株式会社／代表者 神谷 武之
サンコーリサイクル株式会社／代表者 金田 英和
株式会社 シミズ／代表者 清水 善実
昭栄金属株式会社／代表者 桑原 實
株式会社 SHOUTEC／代表者 藤澤 通彦
誠美社工業株式会社／代表者 小野 仁
成和環境株式会社／代表者 豊田 能史
株式会社 相建／代表者 荒賀 剛志

株式会社 ダイセキ／代表者 柱 秀貴
株式会社ダイセキ環境ソリューション／代表者 二宮 利彦
大徳運輸株式会社／代表者 徳本 雅巳
中部保全株式会社／代表者 近藤 敬道
坪井金属有限会社／代表者 坪井 孝憲
株式会社 東伸サービス／代表者 中野 兼司
トーエイ株式会社／代表者 今津 真治
株式会社 富田商店／代表者 富田 昭夫
トヨキン株式会社／代表者 藤原 直人
永井産業株式会社／代表者 永井 宏典
名古屋埠頭株式会社／代表者 金井 正次
フルハシEPO株式会社／代表者 山口 直彦
ホームエクス株式会社／代表者 餅原 幹也
マルヒコ有限会社／代表者 辻上 長憲
丸安運輸株式会社／代表者 青山 勝征
株式会社 明輝クリーナー／代表者 小島 孝信
株式会社 名大産商／代表者 長瀬 有弘
明倫運輸株式会社／代表者 中村 吉之
木材開発株式会社／代表者 谷 正剛
有限会社 山田商会／代表者 山田 雅之
株式会社 リバイブ／代表者 平沼 伸基
株式会社 リョクリン／代表者 鈴木 隆真



永井会長から代表して感謝状を授与された山本浩也氏／(株) ダイセキ環境ソリューション